

市民の声（6・7月分）

意見 4	<p>R3. 6. 30 市道の交通安全対策について</p> <p>「H31. 4. 19 通学路の安全対策について」で問い合わせをさせていただいた者です。八街市で小学生が犠牲になった通学中の事故に関して、小学生を持つ同じ親として他人事ではないと改めてご意見をさせていただきたいと思えます。</p> <p>以前問い合わせた際の国道16号BT近くのミニストップから市民会館に抜ける道の安全対策の進捗状況はいかがでしょうか？ゾーン30の設定や木更津警察署との現地診断を行う旨、ご回答いただきましたが、その後具体的な対策が施されていないようです。例えば、側溝へのグレーチング設置による拡幅や歩道の整備（場合によっては区画整理）等、市で検討・対応出来る内容もあるかと思えます。</p> <p>また、やはり「ゾーン30」はソフトの対策であり、飲酒運転などは言語道断ですが、スピードを出す車への対策としては不十分かと思えます。（恐らく良識のあるドライバーはゾーン30の有無にかかわらず適正な速度で運転をしています）。改めて、減速帯やガードレール、歩道など、ハードでの対策をご検討いただけないでしょうか？</p> <p>警察に対しても飲酒検問等、取り締まりの強化等をしていただくことも有効でしょう。</p> <p>市全体で改めてゼロから通学路の安全点検を進めるべきかと思えます。</p> <p>世田谷区では過去児童の死亡事故を受け緊急点検を実施しガードパイプの設置や、歩道と車道の色分けなどすぐに出来る対策を施したと紹介されていました。</p> <p>同じような事がこの袖ヶ浦市で絶対に起こらないよう、今夏、夏休み中など可及的速やかに子供の安全を確保していただきますようお願いいたします。</p>
回答	<p>R3. 8. 6 土木管理課 防災安全課 学校教育課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。ご意見をいただきました通学路の安全対策についてお答えいたします。</p> <p>初めに、歩道等のハード整備の対策についてですが、ガードレールを現道の範囲で設置する場合には、車道の幅員が減少し、車両の相互通行や緊急車両の通行に支障が出る等の課題がございます。</p> <p>また、新たに歩道の整備を行う場合には、道路の拡幅が必要となり、地権者との用地交渉及び用地買収を全線にわたり行う必要があることから、施設整備には相応の時間と多大な事業費が必要となるため、早期の対応は厳しい状況にあります。</p> <p>しかし、当該市道は通学路であり、歩行者の安全性を確保する必要があることから、地元区等との調整のうえ、幅員が狭い箇所において道路U字溝への蓋掛けを行い、歩行帯の確保を進めるほか、注意喚起看板の設置を行う予定をしております。</p> <p>なお、減速帯につきましては、車両走行による騒音や振動が発生するおそれがあることから、当該市道への設置は予定しておりませんので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>次に、「ゾーン30」については、昨年度、地元自治会から要望があり、木更津警察署に要望書を提出したところですが、現在のところ、その指定には至っておりません。</p> <p>当該市道は通学路となっていることから、「ゾーン30」の指定や検問・取り締まりの強化等について引き続き、警察に働きかけてまいります。</p> <p>最後に、通学路の安全点検についてですが、市では、毎年度、「通学路安全対策協議会」を開催し、危険箇所の点検と対策を進めております。これは、市内各校から寄せられた通学路上の危険箇所について、警察、千葉県君津土木事務所、市役所交通安全</p>

	<p>及び道路管理担当部局、教育委員会で現地踏査を行い、安全対策を実施するものです。</p> <p>今年度も、既に市内各校から通学路の危険箇所を集約したところですが、今回の八街市での事故を受け、過去にヒヤリハット事例があったかどうか等の観点を踏まえ、市教育委員会から学校に再度の点検を指示しました。通学路の安全確保のため、「通学路安全対策協議会」に諮り、一層の安全対策について検討する予定です。</p> <p>この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p>
意見 5	<p>R3.7.6 歩道・ガードレールの設置について</p> <p>安全対策のお願いです。</p> <p>住まいが*****番地（*****番地隣）で近年新しく作られた21世帯の造成地です。</p> <p>一番近い大通りである「たちばな通り」まで行くために、歩道がない狭い道を通らなければなりません。</p> <p>この道はスピードを出した車がたくさん通るのでとても危険を感じています。</p> <p>4月もこの道で飲酒運転の単独事故がありました。</p> <p>21世帯に小学生未満の子供が21人住んでいて9月には更に増え、これからも増えることが予想できます。</p> <p>毎日幼稚園バスのポイントまで危険な道を子どもたちが歩いています。</p> <p>最近の子どもを巻き込んだ痛ましい事故をニュースで見る度に不安が増すばかりです。</p> <p>子どもたちが安全に生活できるように、歩道やガードレールを作っていただけませんか。</p> <p>ご検討をよろしくおねがいします。</p>
回答	<p>R3.8.3 土木管理課</p> <p>日頃より市行政に対し、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>この度、ご意見をいただきました「たちばな通り」に接続する、市道奈良輪蔵波線における歩道又はガードレールの設置についてですが、ご要望のあった路線部の道路幅員は現状5.4～6.6m程度となっており、ガードレールを現道の範囲で設置する場合には、車道の幅員が減少し、車両の相互通行や緊急車両の通行に支障が出る等の課題がございます。</p> <p>また、新たに歩道の整備を行う場合には、道路の拡幅が必要となり、地権者との用地交渉及び用地買収を全線にわたり行う必要があることから、施設整備には相応の時間と多大な事業費が必要となるため、早期の対応は厳しい状況にあります。</p> <p>なお、本年6月に発生した八街市での事故を踏まえ、本市においても通学路の安全対策は非常に重要と認識しております。このため、市内各校より寄せられた通学路上の危険箇所について、今年度も警察や市交通安全及び道路管理担当部局、教育委員会等で現地踏査を行い、必要な安全対策を順次実施してまいりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p>
意見 6	<p>R3.7.6 非常用電源等の助成について</p> <p>いつも大変お世話になっております。</p> <p>大変恐縮なお願いでメールしています。</p> <p>私は筋ジストロフィーで自宅で気管切開をして人工呼吸器を使用しながら生活をし</p>

	<p>ています。</p> <p>一昨年台風では初めての長期間の停電を体験し、とても怖い思いをしました。何とか停電していない地域に避難し電源を確保して数日間過ごしました。</p> <p>今回自宅での電源確保の為非常用電源装置として発電機もしくは、蓄電池の購入を検討しましたが、かなりの高額であるため購入が難しいと感じています。</p> <p>SNSの同病の友人の話だと、一部の市や区などは、助成金制度があるとの事でした。</p> <p>ぜひ、袖ヶ浦市でも一部分でも非常用電源装置の助成金をご検討いただければと思います。</p> <p>ご検討の程宜しくお願い致します。</p>
<p>回答</p>	<p>R3.8.6 障がい者支援課 防災安全課</p> <p>日頃より市行政の推進におきましてご理解とご協力をいただきお礼申し上げます。</p> <p>お問い合わせいただいた、人工呼吸器に係る非常用電源装置の助成についてですが、本市では、「袖ヶ浦市障害者等日常生活用具給付等事業」として、日常生活を営むのに支障がある難病患者等の方に対し、入浴補助用具や電気式たん吸引器、移動用リフトなどの給付又は貸与等を実施しております。しかしながら、当該事業は、国県の補助事業を活用しており、日常生活がより円滑に行われるための日常的に使われる用具が対象とされていることから、非常用電源装置は対象となっておりませんので、ご理解くださるようお願いいたします。</p> <p>災害時の非常用電源の助成等につきましては、今後も国や県の動向を注視するとともに、先進事例について調査研究してまいります。</p> <p>なお、本市の災害時における非常用電源の確保策といたしましては、各指定避難所に非常用発電機を配備しており、令和元年台風15号の教訓も踏まえ、順次拡充を進めるとともに、各地域で結成されている自主防災組織へ、発電機等の資機材を貸与し、共助の取組を支援することで、地域の防災力向上に努めております。</p> <p>この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p>